



MANIAQ

取扱説明書 MQ081

このたびは弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品を使用する前に本書をご覧ください

MQ081

Specification

充電時間	約2時間
バッテリー容量	300mAh
内蔵メモリ	32GB
写真フォーマット	JPG形式
写真解像度	1920x1080
動画フォーマット	AVI
カメラ解像度	1920x1080 30fps
サイズ	84.5x24.2x10.5mm

新製品の動画紹介など

YouTube Channel



新製品や取扱説明書など

tryangle storage



保証規約

【1】保証期間は、お買い上げの日から3ヶ月です。

保証期間の過ぎた商品や、購入日と販売店が証明できるもの（販売店が発行する領収書・レシートや納品書等）がないものは有償修理となりますので、本書と一緒に大切に保管してください。

【2】保証適用除外事項について

次のような場合および事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。A.商品購入日と購入店を証明できるもの（販売店が発行する領収書・納品書・レシート等）を紛失された場合。B.保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要な事項が明記されていない場合。C.譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合。D.改造等の保証外動作を行った場合。E.製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。F.落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合。G.不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。H.製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。I.極端な高温または低温の過酷な環境下での使用において故障または損傷が生じた場合。J.日本国外で使用された場合。

【3】免責事項

A.いかなる場合においても、内蔵メモリーまたはメモリーカード内に蓄積されたデータに関して、その保存および保持は一切保証いたしません。B.輸送における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。C.法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む）に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。D.製品および発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品の

ご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実に発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。E. 付属ドライバソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、およびそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。

【瑕疵担保責任に関する特約】

商品に添付される保証書等の条件に従い、保証サービスが提供されます。保証書が添付されていない商品および保証書の条件が適用されない商品については、上記「保証期間」・「保証適用除外事項」のみの対応となるものとし、法律上の瑕疵担保責任の規定は適用されないものとします。

サポートメール

maniaq@outlook.jp

お買い上げ日	
お名前	
ご住所	〒
お電話番号	
販売店記載欄	

この製品保証書は下記の保証規約の内容で、無料修理または交換をお約束するものです。購入日と購入店が証明できるもの（販売店が発行する領収書・納品書・レシート等）を紛失された場合保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。お客様都合による返品・返金はお受けいたしかねます。なお、お客様原因による不具合の場合は、本保証の対象外とさせていただきます。



動作中の状態表示

時計	通常状態/時刻表示
音声	録音中の表示
動画	録画中の表示
写真	撮影した時だけ表示

充電/
PC接続

リセットホール

レンズ

バッテリー残量

時刻表示

本体右側面

電源/
写真ボタン

撮影/
録音ボタン

外部電源やPC等にUSB接続すると自動的に電源がONになり、音声、動画、写真の機能を操作できます。

付属のケーブルで充電して下さい



USB

ストラップホール

はじめに

製品を箱から取り出したら、表面及びレンズ部分に付いている保護シール等を剥がしてからご使用ください。ご使用前には必ず充電を行って下さい。充電時間は約2時間で完了します。付属のケーブルを使用して**5V1AのUSB**の電源で充電をお願い致します。（出力電流1A以下の充電源を使用しないで下さい）必ず付属のUSBデータケーブルを使用してください。バッテリー残量が少なくなると時計機能のみが保持されるため、撮影等ができなくなる事があります。撮影等ができなくなる場合は、充電を行って下さい。問題がある場合は、細いピン等を使用してリセット穴に挿入し、リセットボタンを軽く押します。

電源

電源をONにするには \odot を押してください。画面が起動後 \odot を長押しします(約3秒)。画面から時計のアイコンが消えます。録音、撮影ができるスタンバイ状態になります。下記操作で操作できます。何も操作しないと画面が消灯します(約15秒後)。また時計アイコンを表示させるのにはスクリーン起動後 \odot を長押しします(約3秒)。時計アイコンが表示されているときは撮影等はできません。

本体右側面



電源
時計



① 電源ONは短押し



② スタンバイは約3秒長押し

録音

スクリーンの画面から時計のアイコンが消えているのを確認して \blacksquare を長押しします(約3秒)。録音が開始します。スクリーンに \blacktriangle のアイコンが表示されます。録音を停止する場合は \odot を短押しします。

本体右側面



音声
録音



① 約3秒長押し録音開始



② 短押しで録音停止

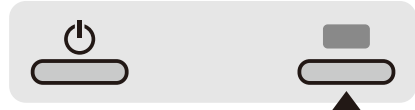
録画

スクリーンの画面から時計のアイコンが消えているのを確認して \blacksquare を短押しします。録画が開始します。スクリーンに \odot のアイコンが表示されます。録画を停止する場合は \blacksquare を短押しします。ビデオファイルはストレージがいっぱいになると、ループで古いデータから上書きされます。

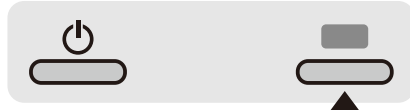
本体右側面



動画
録画



① 短押しで録画開始



② 短押しで録画停止

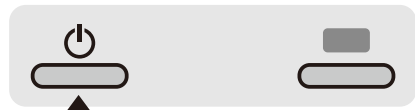
写真

スクリーンの画面から時計のアイコンが消えているのを確認して \odot を短押しします。写真が撮影されます。

本体右側面



写真
撮影



① 短押しで写真撮影

PC接続

本機を付属のケーブルでPCと接続します。

PCにディスクがマウントされます。データのコピー、消去などの操作ができます。

ウェブカム

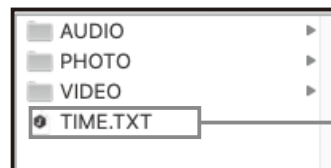
本機を付属のケーブルでPCと接続します。

各対応のソフトから本機を選択してください。操作方法は各ソフトの説明書にしたがって操作して下さい。

時刻合わせ

本機を付属のケーブルでPCと接続します。

PC画面



2017-06-12,23:59:59

本体に入ってるTIME.TXTを開くと、2017-06-12,23:59:59 と書かれたテキストファイルが開きます。時刻を設定します。数字を打ち替えます。書式などは変更しないで下さい。(半角英数字) 保存して閉じます。次回の撮影時から反映されます。

録画したデータなど

PCに接続する場合は付属のUSBケーブルをご使用ください。データのコピーや削除などはパソコン上で行って下さい。使い方はパソコンのマニュアルをご確認下さい。録画したデータをハードディスクにコピーして再生することをおすすめします。推奨再生プレイヤーは「GOMプレイヤー」や「VLCプレイヤー」です。WEB検索にて無料入手できます。

メモ